

里山の自然を後世に残したい…。^{しろやま}城山で自然観察会を実施

5月21日、市内の城山運動公園（田村）付近の里山において、自然観察会が行われました。「城山を考える会」（会長＝横田 明氏）が開催したもので、講師に守山弘氏（元農林水産省農業環境技術研究所員）を迎え、市長をはじめ、会員や地元の地権者・住民などが参加し、里山を散策しながら里山に植生する植物を学びました。

熱心に話を聞く参加者



「城山を考える会」

現在も多くの自然を残す城山の里山の再生と保全を目的とし、地元の住民を中心に平成16年に組織された団体。

竹やぶが生い茂っていた山を切り開き、人が入れるようになるまでに再生しました。現在は、2週間に1回、里山の下草刈りを行うほか、里山付近の畑でじゃがいもやトマトなどの野菜を栽培しています。

今年は、車いすの子どもたちの農業体験を受け入れるなど活動の幅を広げ、「子どもたちが安心して遊べる里山作り」に向け、地道に活動を続けています。

横田会長の話

次世代に里山を残すため、子どもが安心して入れるような、安全な里山をつくりたいと考えています。今ある自然を最大限に活かして、訪れる人が安らぎを感じることができるような里山にしたいですね。

11月中旬には「城山の里まつり」を開催する予定です。手作りのイベントで、昨年はさつまいも掘りやそば打ちなどを実施しました。今年もたくさんの人に来てもらい、城山の里を知ってほしいと思います。

将来的には、みらい平駅周辺の住民の方などを対象に、日曜農園などをやってみたいですね。人が集まればいろいろできますから。お金をかけず、力に見合うように会を伸ばしていきながら、地域活性化に貢献したいと考えています。

☆現在、会では一緒に活動していただける会員のほか、農業指導をしていただける方を探しています。興味のある方はご連絡ください。

横田 ☎ 090-8039-9090



「大盃」 大山 正

- 表彰（敬称略）
- ・ 県知事賞
「大盃（おおさかずき）」 大山 正
- ・ 県議会議長賞
「寿光（じこう）」 谷口 勉
- ・ 県観光物産協会会長賞
「大和（やまと）」 前野 明市
- ・ 市長賞
「深山満月（みやままんげつ）」 寺田 健三
- ・ 市議会議長賞
「和（やわらぎ）」 松田 正雄
- ・ 市盆栽愛好会長賞
「朱鷺（とき）」 田中 保次

見事な盆栽がそろいました

5月29日、きらくやまふれあいの丘すこやか福祉館において、「つくばみらい市盆栽愛好会さつき盆栽展示協議会表彰式」が行われました。会員のみなさんが日ごろ丹精を込めて育てた自慢の盆栽が、ずらりとホールに並びました。6人の作品が見事に入賞を果たしました。